

平成 21 年全国消費実態調査の集計について（案）

1 集計区分

家計収支

世帯の収支及び支出に関する結果

品目別収支

世帯が購入した品目別の支出に関する結果及び購入先に関する結果

主要耐久財

世帯が所有する主要耐久財の所有数量及び普及率に関する結果

貯蓄・負債

世帯が保有する貯蓄・負債の現在高及び保有率に関する結果

世帯分布

各種属性別の世帯の分布状況に関する結果

特定世帯

特定世帯（夫婦共働き世帯，無職世帯，母子世帯等）の家計収支に関する結果

高齢者世帯

年金・恩給等を受給している世帯，高齢者のいる世帯の家計収支に関する結果

家計資産

世帯が所有する金融資産，住宅・宅地及び主要耐久消費財等の実物資産に関する結果

分析表 その1（個人的な収支）

世帯のこづかい収支に関する結果

分析表 その2（各種係数，所得分布）

誤差率，回帰係数，ジニ係数などの分析用のデータ及び所得分布に関する結果

2 結果表章のねらい

(1) 単身世帯集計

調査区調査実施分の標本約 4,400 については，前回並みの集計を行う。

今回新たに行うモニター調査実施分の標本約 1,600 については，対象となる若・中年区分によるモニター世帯のみの独立した集計を行う。

上記に加え，調査区調査分とモニター分の標本を併せ，単身世帯全体としての推計を行う。

(2) 総世帯集計

単身世帯の推計方法が変わることにあわせて，総世帯（二人以上の世帯＋単身世帯）の推計方法及び集計区分の見直しを行う。

(3) 購入先別集計の充実

品目分類別集計の一部である購入先編については，新たに調査事項とする「購入地域」とクロスした集計を行うことにより，地方自治体における商圈分析等に有用なデータを提供する。

購入形態（現金 クレジットカード，月賦，掛買い）別の集計においては，分類を細分化し新たに「電子マネー」を追加した集計を行う。

(4) その他

低所得層の消費実態を明らかにするため，二人以上の世帯の年間収入階級の区分を引き下げる。

家計調査の平成 22 年収支項目分類の改定に対応した収支項目分類の変更